

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	共和町	共和	平成26年度	平成28年度	共和町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目		目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
		1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
必須 目標	① 経営面積の拡大	23 ----- 1	23 ----- 6	23 ----- 8	34%
	② 農業の6次産業化	4 ----- 1	4 ----- 2	4 ----- 2	50%
	③ 農産物の高付加価値化	10 ----- 2	10 ----- 4	10 ----- 7	70%
	④ 経営コストの縮減	23 ----- 3	25 ----- 7	25 ----- 8	32%
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化				
	⑦ 農業経営の法人化				
	⑧ 雇用	2 ----- 0	2 ----- 0	2 ----- 0	0%

II 経営体の成果目標

経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下 段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
			1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
1	経営面積の拡大	12.6ha	13.6ha ----- 12.6ha	13.6ha ----- 12.6ha	13.6ha ----- 12.6ha	0%
	経営コストの縮減	100%	97% ----- 117%	97% ----- 111%	97% ----- 106	-200%
2	経営面積の拡大	10ha	10.5ha ----- 9.8ha	10.5ha ----- 9.8ha	10.5ha ----- 9.8ha	0%
	農産物の高付加価値化 (そば3等以上の製品化率の向上)	75%	85% ----- 100%	85% ----- 100%	85% ----- 100%	250%
3	農産物の高付加価値化 (米の品質向上)	農産物 検査一 等米率 0%	農産物検査一等米率5% ----- 農産物検査一等米率 32%	農産物検査一等米率5% ----- 農産物検査一等米率 32%	農産物検査一等米率5% ----- 農産物検査一等米率 32%	640%
	農業の6次産業化 (米の契約栽培)	0カ所	10a(1カ所) ----- 0a(1カ所)	10a(1カ所) ----- 80a(1カ所)	10a(1カ所) ----- 80a(1カ所)	100%
4	農産物の高付加価値化 (とうや製品化率向上)	63.8%	70% ----- 64%	75% ----- 64%	75% ----- 64%	1.8%
	経営コストの縮減	100%	97% ----- 114%	97% ----- 114%	97% ----- 114%	-467%
5	経営面積の拡大	68.7ha	71ha ----- 68.6ha	71ha ----- 68.6ha	71ha ----- 67.2ha	-65%
	経営コストの縮減	100%	100% ----- 108%	97% ----- 108%	97% ----- 104%	-104%
6	経営面積の拡大	12.4ha	13.4ha ----- 10.6ha	13.4ha ----- 14.4ha	13.4ha ----- 16.8ha	440%
	経営コストの縮減	100%	97% ----- 98%	97% ----- 68%	97% ----- 73%	900%

7	農産物の高付加価値化 (ティアラの導入)	ルピア 100% 53.3a	100% ルピア 23.3a ティアラ 30a 98% ルピア 30a ティアラ 23.3a	105% ルピア 23.3a ティアラ 30a 30% ルピア 20a ティアラ 33.3a	105% ルピア 23.3a ティアラ 30a 30% ルピア 20a ティアラ 33.3a	111%
	経営コスト縮減	100%	97% 99%	97% 102%	97% 103%	-100%
8	経営面積の拡大	9.6ha	10.6ha 9.6ha	10.6ha 9.6ha	10.6ha 9.6ha	0%
	雇用	0人	1人 0人	1人 0人	1人 0人	0%
9	経営面積の拡大	20ha	21ha 18.6ha	21ha 18.6ha	21ha 15ha	-500%
	農産物の高付加価値化 (キタカマイ製品化率向上)	56%	66% 62.3%	66% 62.3%	66% 62.3%	63%
10	農産物の高付加価値化 (メロンの秀品率の向上)	80%	90% 91.3%	90% 82.8%	90% 83%	30%
	経営コストの縮減	100%	97% 94%	97% 92%	97% 101%	-33%
11	農産物の高付加価値化 (ティアラの導入)	ルピア 100% 39.9a	105% ルピア 19.9a ティアラ 20a 118% ルピア 26.6a ティアラ 13.3a	105% ルピア 19.9a ティアラ 20a 66% ルピア 13.3a ティアラ 26.6a	105% ルピア 19.9a ティアラ 20a 66% ルピア 13.3a ティアラ 26.6a	133%
	経営コストの縮減	100%	97% 74%	97% 81%	97% 83%	567%
12	経営面積の拡大	32.6ha	33.6ha 32.4ha	33.6ha 28.8ha	33.6ha 28.6ha	-400%
	経営コストの縮減	100%	97% 100%	97% 128%	97% 116%	-533%
13	経営面積の拡大	16.2ha	16.7ha 16.2ha	16.7ha 17.9ha	16.7ha 22ha	1160%
	経営コストの縮減	100%	97% 112%	97% 109%	97% 128%	-933%
14	農業の6次産業化 (米の契約栽培)	0カ所	30a(1カ所) 0a(0カ所)	30a(1カ所) 0a(0カ所)	30a(1カ所) 0a(0カ所)	0%
	経営コストの縮減	100%	97% 97%	97% 114%	97% 132%	-1067%
15	経営面積の拡大	10.4ha	10.9ha 10.4ha	10.9ha 10.4ha	10.9ha 10.4ha	0%
	経営コストの縮減	100%	97% 107%	97% 111%	97% 111%	-367%
16	経営面積の拡大	52.1ha	53ha 55.6ha	53ha 68.3ha	53ha 68ha	1766%
	経営コストの縮減	100%	97% 100%	97% 93%	97% 112%	-400%
17	農産物の高付加価値化 (メロンの製品化率向上)	80%	90% 88.3%	90% 94.9%	90% 90%	100%
	経営コストの縮減	100%	95% 100%	95% 105%	95% 104%	-80%
18	経営面積の拡大	11.8ha	12.8ha 11.8ha	12.8ha 11.8ha	12.8ha 13.2ha	140%
	経営コストの縮減	100%	97% 98%	97% 97%	97% 91%	300%
19	経営面積の拡大	20.7ha	21.2ha 24.6ha	21.2ha 24.6ha	21.2ha 24.6ha	780%
	経営コストの縮減	100%	97% 106%	97% 110%	97% 109%	-300%
20	経営面積の拡大	26.4ha	27ha 25ha	27ha 25ha	27ha 25.1ha	-216%
	経営コストの縮減	100%	100% 100%	97% 94%	97% 89%	367%

21	経営面積の拡大	15.2ha	16ha 15.8ha	16ha 15.8ha	16ha 17.4ha	157%
	農産物の高付加価値化 (メロンの製品化率向上)	80%	90% 87.4%	90% 92%	90% 90%	100%
22	経営面積の拡大	20.6ha	21.1ha 20.8ha	21.1ha 20.8ha	21.1ha 20.9ha	60%
	経営コストの縮減	100%	97% 100%	97% 100%	97% 97%	100%
23	経営面積の拡大	31.6ha	32.1ha 31.6ha	32.1ha 31.1ha	32.1ha 31.3ha	-60%
	経営コストの縮減	100%	97% 106%	97% 112%	97% 122%	-733%
24	農業の6次産業化 (そばの契約栽培)	0カ所	20a 0カ所	20a 0カ所	20a 0カ所	0%
	経営コストの縮減	100%	97% 98%	97% 103%	97% 109%	-300%
25	経営面積の拡大	10.7ha	11.2ha 11.2ha	11.2ha 11.2ha	11.2ha 12.3ha	320%
	経営コストの縮減	100%	97% 111%	97% 105%	97% 90%	333%
26	経営面積の拡大	13.5ha	14ha 13.5ha	14ha 13.5ha	14ha 13.5ha	0%
	経営コストの縮減	100%	97% 102%	97% 94%	97% 93%	233%
27	経営面積の拡大	22.5ha	23.7ha 21.4ha	23.7ha 21.4ha	23.7ha 21.5ha	-45%
	農業の6次産業化 (米の契約栽培)	0カ所	30a(1カ所) 0カ所	30a(1カ所) 30a(1カ所)	30a(1カ所) 30a(1カ所)	100%
28	農産物の高付加価値化 (小麦→ネギ)	小麦 100%	20a(80万円) 10.7a(20万円)	20a(80万円) 10.7a(20万円)	20a(80万円) 40a(300万円)	100%
	経営コストの縮減	100%	97% 110%	97% 100%	97% 95%	167%
29	経営面積の拡大	21.5ha	22ha 21.5ha	22ha 21.5ha	22ha 21.5ha	0%
	経営コストの縮減	100%	97% 96%	97% 92%	97% 94%	200%
30	経営面積の拡大	23ha	23.5ha 24.1ha	23.5ha 24.1ha	23.5ha 24.2ha	240%
	経営コストの縮減	100%	97% 111%	97% 107%	97% 112%	-400%
31	経営面積の拡大	18.2ha	18.5ha 18.2ha	18.5ha 18.2ha	18.5ha 18.2ha	0%
	経営コストの縮減	100%	97% 104%	97% 110%	97% 119%	-633%
32	経営面積の拡大	15.7ha	16.5ha 15.8ha	16.5ha 15.8ha	16.5ha 15.8ha	13%
	雇用	0人	1人 0人	1人 0人	1人 0人	0%

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

最終年度は、地区の成果目標5項目全てにおいて、年度別計画を達成することができなかった。

- ・「経営面積の拡大」については、出し手農家との調整が整わなかったことによるものであり、今後については、関係機関からの情報提供や出して農家との調整を行い目標を達成することとする。
- ・「農業の6次産業化」については、米の品質向上については達成することができたが、契約栽培については、交渉時期が遅れてしまい、調整が整わなかったものであるため、今後については、早い時期からの調整を行い目標を達成することとする。
- ・「農産物の高付加価値化」については、6月上旬にかけての低温や強風の日が続き、水稻の活着遅れやメロンの着果不良の影響により、達成できなかったが、今後についても、関係機関からの指導・助言を行い目標を達成することとする。
- ・「経営コストの縮減」については、現状維持しながらも、未達成者が多かったが、今後については、更なるコスト縮減が可能な項目や、関係機関からの指導・助言を行い目標を達成することとする。
- ・「雇用」については、計画通り雇用が見込まれ目標を達成することとする。

IV 人・農地プランの作成状況

(1) 作成した日 年 月 日

(2) 今後の見通し(未作成の場合)

--

〔記入要領〕

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。
I 及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- 2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。
IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
「参考」欄については、
販売価格＝主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。
生産コスト＝主な作物の10a当たり生産費を記入する。
経営コスト＝10a当たり農業経営費を記入する。
- 3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。
また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。
- 4 IVの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記載する。